

排ガス、作業環境中の PFAS 測定について

最近、国内では、テレビや新聞などで PFAS 関連の番組や記事が増えており、メディアや一般の方々の関心も高まっています。それに伴い、環境水、工場排水、環境大気、排ガス及び作業環境中の PFAS 測定のニーズが急速に高まっています。

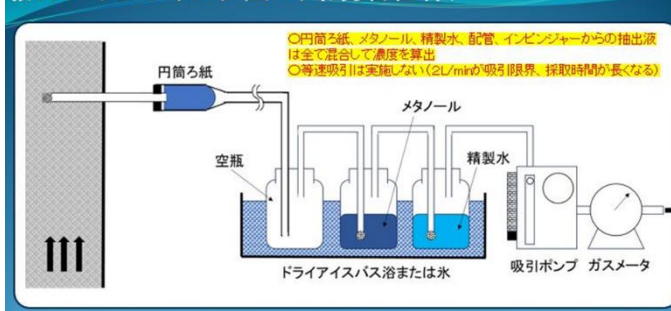
三重県環境保全事業団では、水道水、環境水、排水、土壌、底質及び製品中の PFAS 測定だけでなく、**排ガス、作業環境中の PFAS 測定にも対応しています。**

排ガス中の PFAS 測定

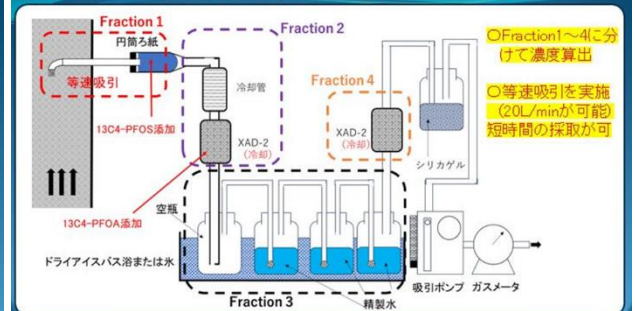
排ガス中の PFAS 測定は、以下の 2 方法で対応しています。

- ① PFOS 及び PFOA 含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項（環境省）
- ② OTM-45（US EPA）

排ガスサンプリング図1（環境省仕様）



排ガスサンプリング図2（OTM-45:US EPA使用）



定量下限値：～0.1ng/Nm³ ※吸引排ガス量に依存します

測定対応可能な項目：

PFOA 関連 (PFHxA 含む)：C2～C21、PFOS 関連 (PFHxS 含む)：C4～C10

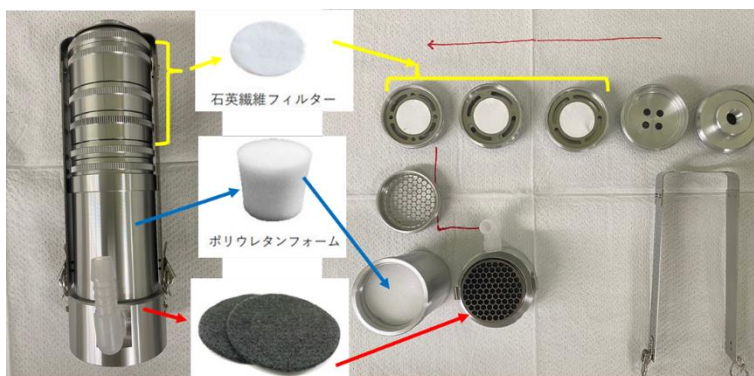
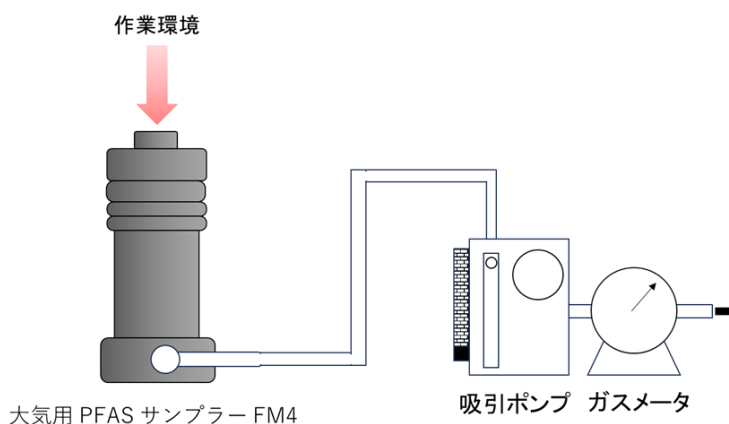
PFOA 関連物質 (4:2FTS、6:2FTS、8:2FTS、HFPO-DA (GenX)、HFPO-TA、ADONA、HCF₂(CF₂)₃COOH、HCF₂(CF₂)₅COOH、HCF₂(CF₂)₇COOH など)

現地採取も可能です。お気軽にご相談ください。

☞作業環境測定は裏面をご覧ください。

作業環境中の PFAS 測定

三重県環境保全事業団では、PFAS サンプラー（FM4）を用いて、作業環境中の PFAS 測定に対応しています。



吸入暴露量の推測式

<推定方法>

$$\text{吸入暴露量 (ng/kg/day)} = \frac{\text{室内空气中濃度 (ng/m}^3\text{)} \times \text{滞在時間比率} \times \text{呼吸量 (m}^3\text{/day)}}{\text{体重 (kg)}}$$

定量下限値：0.1～0.05ng/Nm³ ※吸引ガス量に依存します

測定対応可能な項目：

PFOA 関連（PFHxA 含む）：C2～C21、PFOS 関連（PFHxS 含む）：C4～C10

PFAS 関連物質 1（4:2FTS、6:2FTS、8:2FTS、HFPO-DA（GenX）、HFPO-TA、ADONA、HCF₂(CF₂)₃COOH、HCF₂(CF₂)₅COOH、HCF₂(CF₂)₇COOH など）

PFAS 関連物質 2（6:2FTOH、8:2FTOH、10:2FTOH、8:2FTI、6:2FTAC、8:2FTAC、6:2FTMAC、8:2FTMAC など）

現地採取も可能です。お気軽にご相談ください。

ご相談は下記まで...

一般財団法人三重県環境保全事業団
科学分析部 第二分析課 企画開発チーム

TEL: 059-245-7508
FAX: 059-245-7516
HP: http://www.mec.or.jp/k_bunseki/

